

2011年に東日本大震災が発生しました。このような震災を通して、主の天命を悟るべきです。今日のメッセージを通して、主の御声に耳を傾けることを願います。

1.日本の問題	2.唯一の救い主キリスト	3.真の献身	4.部礼拝「主の勝利の人生」 マル 1:9-13 (楊尚眞牧師)
<p>1)霊的問題 (1) 人間の根本問題 ①罪 ②サタン ③神から離れた (2) 日本の99.7%がキリストを信じていない—霊的な死</p> <p>2)問題 (1) サタンの宗教 仏教,神道,新興宗教 (2) 思想 悪魔の騙しの思想,書籍(全能の神様を否定する) (3) (若者の)文化 ゲーム中毒,淫乱中毒,無気力,精神的な問題</p> <p>3)災いの国家—日本 (1) 世界の5%の国土に世界の20%の地震と10%の火山が起きる (2) 広島、長崎の原爆(1945年) (3) 東日本大震災、福島原発 (4) 日本に福音が必要 (5) 教会が伝道の使命を逃す=災い</p>	<p>▲出エジプトの時代—羊の血を家々の門柱とかもいにつけた時にエジプトの奴隷から解放された。血を塗らなかつた時に、その家の長子が死んだ。イスラエルの民が奴隷から解放されたようにサタンから解放する道が福音である。救いを覚えるため毎年過ぎ越しの祭りをする。</p> <p>1)三つの祭り(キリストの救いの意味) —出 23:14-16 (年に三度、わたしのために祭りを行わなければならない。種を入れないパンの祭りを守らなければならない)</p> <p>(1)過越しの祭り(種を入れないパンの祭り) ①マル 14:12(種なしパンの祝いの第一日、すなわち、過越しの小羊をほふる日に) *種なしパンの祝いの1日目=過ぎ越しの小羊をほふる ②種なしのパン=他の物を混ぜない ③ただ福音により救われる。福音以外を混合しない。 ④福音+混合の信仰=間違いの信仰(WCC、カトリック等) ⑤日本の問題(宗教を混合している・救いの確信がない・神学校が無くなる(東北学院大学))。</p> <p>(2)五旬節の祭り—救われた聖徒に聖霊が臨む (3)収穫感謝の祭り—救われた聖徒が神の国をつくる (4)出エジプト:救い、レビ記:礼拝、民数記:相続する (5)民 1:3(すべて軍務につくことができる者たちを、その軍団ごとに教えなければならない)—霊的な戦い。全ての聖徒がキリストの軍隊となったときに勝利。</p> <p>2)唯一の解決者キリスト (1)真の王: I ヨハ 3:8(神の子が現れたのは、悪魔のしわざを打ちこわすためです) (2)真の祭司: I ペテ 3:18(キリストも一度罪のために死なれました/肉においては死に渡され、霊においては生かされて、私たちを神のみもとに導くためでした) (3)真の預言者: ヨハ 5:24(わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、さばきに会うことなく、死からいのちに移っている) 3)聖徒の三つの務め— I ペテ 2:9(あなたがたは選ばれた種族、王である祭司/あなたがたが宣べ伝えるため)全ての聖徒が万民王、万民祭司、万民預言者。</p>	<p>1)天命の献身(1%福音化・90万の聖徒をたてる)神様が与える天命のために献身をする。 2)マリヤ(マルコの母)の献身 マリヤは3つ祭りの献身に用いられた。 3)3つの祭りの献身 (1)過越しの食事—マル 14:14-16(都に入ると、まさしくイエスの言われたとおりであった) ①イエスの言われた通りに水がめを運ぶ男について行き、主に示された言葉を伝えた。 ②マルコの母であるマリヤがイエスのために献身をした。=イエス様の救いの働きに参加 ③最後の晩餐の働きに献身した。 (2)五旬節の祭り(聖霊の働き)—使 1:13-14(みな心を合わせ、祈りに専念していた) ①五旬節に120名がマルコの屋上の間に集う。 ②マルコの母であるマリヤが120名のために場所を提供してもてなしをした。 ③聖霊降臨の御業を体験する =聖霊の降臨により万民王、万民祭司、万民預言者の務めを果たせるようになる ④初代教会の始まりとなる (3)収穫感謝の祭り—使 12:12(そこには大ぜいの人が集まって、祈っていた) ①ペテロが牢に入った時に全聖徒が祈った(マリヤの家を祈り場として用いた) ②悪魔の軍隊とキリストの軍隊(神の子たち)との戦い ②キリストの軍隊として聖徒が勝利した。 ③御言葉、祈りに従順をする時に勝利する。</p> <p>結論: 1%日本福音化—主の天命 40日特別早天祈祷—祈りによって天命を成す 区域地教会—区域地教会で地域の闇を砕く。 聖徒を守る。 伝道と宣教—200都市に教会を建てる。 今年に1つの宣教地へ行くように。</p>	<p>勝利の人生を誰でも歩みたいと思う。キリストは勝利者であるので聖徒は勝利の人生を歩むことができる。しかし、現在は教会の世俗化、宗教多元主義で信仰通りに生きることが難しくなっている。どのようにすれば信仰の勝利を治め神の栄光を現していくのか。</p> <p>1. <u>欲望の為ではなく伝道に對する使命感を持つ(マル 1:9)</u> 1)本文: イエスは洗礼を受けた—イエスは使命のため生きた。 2)イエスの弟子であるという使命感を持つように。 3)権力欲等でサタンは邪魔する 4)使命の為に生きていく。 5)福音、使命の為に使うことは尊いことである。 6)職業は使命のためである。</p> <p>2. <u>神の力をつかまえる</u> 1)洗礼—古い自分は死んで新しい自分に変えられた 2)神の力に頼って生きる 3)自分の経験、計算ではない 4)自分の思いよりも神の思いを優先する(神に執着する)</p> <p>3. <u>神の言葉である聖霊の言葉を聞く(マル 1:11)</u> 1)イエスも主の声を聞いた 2)私たちも神の声を聞くべき 3)神の声に従わないことは違う 4)神の言葉によって真理を知る 5)神の言葉を聞くため謙遜、黙想、祈りをする。 6)神の言葉に従う時に勝利を治める。</p>

区域地教会(2017年3月12日～3月18日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】

「唯一救い主キリストのために献身」 マルコ 14:12-16

【讚美】

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・「第二の RUTC 運動」(本部 元旦メッセージ)のメッセージの成就のために。
- ・「第二の宗教改革」(福音宣教教会 元旦メッセージ)。全聖徒が万民王、万民祭司、万民預言者の使命を成し遂げ、2017年に1%福音化が成されるように。
- ・3つの運動(区域地教会, レムナント, 8000教会・286人の宣教師)の成就のために。
- ・主任牧師に聖霊充満と5つの力が与えられるように。

②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題や病を持っている方のために。

③区域地教会の新しい家族のために。

④区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のために。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄とは、限りなくなんじのものなればなり。

アーメン

【Memo】